

園芸市場情報

令和8年5月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部生産振興課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

5月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年をかなり上回り、相場は前年をやや上回るか！

果実類は、入荷量は前年をやや上回り、相場は前年をやや下回るか！

花きは、入荷量は前年をやや下回り、相場は前年をやや下回るか！

<今月の写真>

「ガーベラの催事」が開催されました！

大田市場花き棟において、4月18日のガーベラ記念日[※]に向け「春のガーベラ Week よいはなガーベラベストセレクション 2026」と題し、全国の産地、生産者のガーベラが品種の特性を示すコメントと併せて展示されました。また4月10日には、千葉県旭市の林園芸や、ガーベラ専門で生産しているJAとびあ浜松の浜松PCガーベラが、花き棟の仲卸の店頭でガーベラを販売するフェアも開催されました。

(株)大田花きのガーベラ担当者からは、「当社で扱うガーベラ産地は17産地あるが、大半は水耕栽培である中で、千葉県は土耕が多く、土耕が合う品種を多く出荷いただいている。期待しています」といった話をいただきました。

花色はパステルカラーから鮮やかな原色まで、花形は一重咲きから八重咲き、小輪、大輪まで、豊富な品種が「ガーベラの売り」です。また年中楽しめる花でもありますので、ぜひガーベラを楽しんでください！

※ガーベラ記念日とは？

「よいはな(418)」の語呂合わせや、ガーベラ出荷最盛期が4月であることなどから、4月18日はガーベラ記念日として制定されています。



1 ガーベラベストセレクションの様子。産地、生産者によって花色、花形が様々。

2 千葉県旭市のガーベラ生産者林園芸の林社長。社長のお人柄が素敵で、あっという間に完売！

3 林園芸イチオシの「ロミニー」。色、形があざとかわいい！

4 人気のスパイダー系。

5 浜松PCガーベラの生花「品種一覧表」。

CONTENTS (目次)

I 青果情報	1頁
4月（中旬まで）の経過 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格 5月の見通し 今月の青果物 特集「びわ」	
II 花き（切花）情報	6頁
4月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過） 5月の見通し（カーネーション、トルコキキョウ、バラ） 4月の入荷量と単価の経過 <確定値>	
III やっちゃんば閑話	7頁
「知る人ぞ知る」	
IV 首都圏掲示板	8頁
・「TOKYO FLOWER CARPET2026」が開催されました！！	

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の幅を示す用語	平年並	: ± 3%未満
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ± 3~6%未満
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ± 6~16%未満
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 3月下旬～4月中旬の経過

気象	<p>3月下旬は月末に本州付近を通過した低気圧により、太平洋側を中心にまとまった雨となり、旬降水量は西日本太平洋側で平年より多くなった。また、旬間日照時間は、日本海中心に高気圧に覆われやすく、北・東・西日本日本海側で平年より多くなった。</p> <p>4月に入ると、上旬は低気圧の影響で全国的にまとまった雨となり旬降水量は平年より多く、旬間日照時間は少なくなった。中旬は高気圧におおわれやすかった北・東日本と沖縄・奄美で旬降水量は平年より少なく、旬間日照時間は平年より長くなった。</p> <p>なお、期間中、日本全体に暖かい空気が流れ込みやすく、旬平均気温は全国的に平年よりかなり高くなった。</p>
----	---

野菜類

入荷量	<p>「キャベツ類」「たまねぎ」「だいこん」を中心に入荷。</p> <p>寒の戻りが少なく、前月に引き続き野菜の生育は順調に推移した。曇雨天が続き、露地品目では一時的に入荷が滞ることもあった。</p> <p>「キャベツ類」は4月上旬に神奈川県産の端境に加えて降雨による品傷みが散見されたが、中旬は大玉比率が増えたことから入荷量は持ち直した。「ねぎ」は太物中心となり潤沢な入荷が続いた。</p> <p>野菜全体では、3月下旬から4月中旬までの入荷量は107,860 t（前年比98.5%）と前年並であった。</p>
相場	<p>相場は前年並を基本に、降雨の前後で葉物中心に短期的な強弱が生じた。「キャベツ類」は数量少なく品質にも難があったため引き合い強く単価が上昇した。「ねぎ」は太物には一定の引き合いがあったが、それ以外の等階級は売行き鈍く、単価は前年を大きく下回った。</p> <p>野菜全体では、3月下旬から4月中旬までの価格は293 円/kg（前年比93.7%）と、高値となった前年をかなり下回った。</p>

果実類

入荷量	<p>「かんきつ類」「いちご類」「りんご類」を中心に入荷。</p> <p>「かんきつ類」は中晩柑で全体的に前年よりも入荷量が多かった一方、気温の上昇に伴い傷み等品質劣化が散見された。「マンゴー」は前年のような出遅れもなく、比較的順調な動きだしとなった。また、「メロン類」「すいか類」の出回りも漸増し、特に「すいか大玉」は天候不順で出回りが少なかった前年を大幅に上回る入荷量が続いた。</p> <p>果実全体では、3月下旬から4月中旬までの入荷量は22,220t（前年比94.8%）と前年をかなり上回った。</p>
相場	<p>販売金額は「いちご類」「かんきつ類」「みかん類」が中心となった。「かんきつ類」は入荷増に加え、品質劣化から荷動き鈍く、安値傾向となった。また、「すいか大玉」「マンゴー」は作柄が悪かった前年と比べて順調な入荷が続いたことから前年を下回る単価が続いた。</p> <p>果実全体では、3月下旬から4月中旬までの価格は649 円/kg（前年比88.5%）と前年をかなり下回った。</p>

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2026年3月下旬～4月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	開市日数 本年8日・前年8日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年22日・前年22日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	39,234	96.0	291	90.7	33,439	97.7	291	95.6	35,187	102.4	297	95.5	107,860	98.5	293	93.7
うち外国産	1,133	108.8	269	83.6	973	99.9	256	85.6	947	95.4	275	97.6	3,053	101.5	266	88.5
果実総量	8,409	101.1	672	95.2	6,951	109.7	641	97.4	6,861	110.8	615	92.0	22,220	106.6	645	94.8
うち外国産	665	74.0	375	120.2	648	71.4	386	109.0	601	66.8	390	105.4	1,914	70.7	383	111.0

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	2,983	93.0	86	73.6	2,521	96.9	84	69.6	2,425	88.3	88	78.0	7,929	92.7	86	73.7
にんじん	2,326	110.2	208	73.3	1,951	99.8	209	71.8	2,392	122.4	188	62.5	6,668	110.8	201	68.9
はくさい	2,246	129.8	71	44.7	1,784	98.5	70	57.0	2,041	116.0	67	70.6	6,072	114.5	69	55.3
キャベツ類	6,178	93.3	89	63.6	4,984	92.8	101	82.1	5,212	94.7	116	99.5	16,373	93.6	101	79.5
ほうれんそう	593	87.7	449	108.3	486	108.1	434	92.5	464	108.4	487	92.2	1,543	99.3	456	98.7
ねぎ	1,535	125.2	246	49.3	1,194	124.6	219	47.1	1,169	115.4	252	57.5	3,898	121.9	240	51.0
レタス類	2,304	84.1	187	91.2	1,849	92.0	187	99.4	2,103	96.9	169	89.2	6,255	90.4	181	92.7
きゅうり	2,134	95.8	350	91.0	1,755	108.3	324	94.6	2,039	107.3	327	101.8	5,928	103.1	334	95.1
なす	885	118.0	428	89.0	837	111.3	383	91.3	767	89.3	393	102.4	2,489	105.4	402	94.4
トマト	1,911	84.1	426	101.2	1,698	94.3	433	105.5	2,026	112.4	415	102.6	5,634	95.9	424	102.8
ピーマン	763	88.7	642	97.0	707	98.7	603	96.3	742	92.5	570	90.1	2,212	93.0	605	94.4
さといも	120	99.5	382	99.8	69	79.6	341	94.6	66	95.9	346	97.0	256	92.4	362	97.9
ばれいしょ類	2,385	115.4	277	110.0	1,995	102.5	302	115.2	1,915	117.3	353	110.3	6,294	111.5	308	112.0
たまねぎ	2,886	82.2	220	138.5	2,971	88.8	210	139.1	3,087	107.8	206	132.7	8,944	92.0	212	136.6
生しいたけ	219	94.1	977	102.2	176	99.0	926	96.3	169	97.6	945	98.6	563	96.6	951	99.3
かぼちゃ	668	120.5	186	77.9	647	111.4	213	89.9	608	94.9	243	106.3	1,923	108.3	213	90.9
さやえんどう	7	71.0	1,238	129.7	6	73.0	1,223	126.1	6	62.3	1,399	133.4	19	68.7	1,282	129.4
かんしょ	939	88.3	275	102.1	738	82.8	269	100.0	644	77.9	271	98.2	2,322	83.5	272	100.3
かぶ	416	91.2	139	88.9	390	94.4	135	91.6	363	95.8	137	89.6	1,168	93.7	137	89.9
ごぼう	140	136.5	400	69.1	121	118.9	379	63.4	122	102.8	431	72.3	383	118.6	403	68.2
こまつ菜	515	93.0	255	91.5	414	94.9	229	81.9	389	84.4	305	95.3	1,318	90.8	262	89.6
こねぎ	177	94.8	720	86.4	145	90.4	697	91.6	135	85.5	697	93.1	457	90.5	706	90.1
糸みつば	54	112.5	423	92.1	42	93.6	419	99.2	40	88.5	438	105.7	136	98.5	426	98.5
しゅんぎく	49	93.3	765	108.3	34	111.2	691	90.0	23	87.5	885	100.3	105	96.9	767	100.2
にら	274	90.8	587	85.4	234	104.1	514	80.1	243	102.3	475	70.8	752	98.3	528	79.0
セルリー	266	97.2	279	98.8	192	100.7	296	104.6	209	108.3	303	102.5	666	101.5	291	101.7
カリフラワー	78	54.6	345	153.8	74	97.4	259	94.6	61	76.7	313	113.1	212	71.3	306	122.0
ブロッコリー	1,051	60.0	434	131.3	899	78.4	473	123.3	830	89.7	547	110.0	2,780	72.7	480	124.2
チンゲンサイ	148	101.3	291	87.0	120	91.7	267	88.7	125	105.2	298	89.0	394	99.3	286	88.4
ミニトマト	757	94.8	602	89.8	676	108.1	620	102.9	854	130.8	583	99.6	2,287	110.1	600	96.3
とうもろこし	6	79.7	676	127.1	6	101.6	714	122.0	26	341.2	616	78.2	38	178.1	642	100.7
いんげん	53	142.0	1,215	80.7	41	112.1	1,125	90.7	35	76.8	1,294	116.6	129	107.9	1,207	94.9
そらまめ	129	108.9	618	87.8	99	65.9	657	125.2	102	64.6	722	143.2	330	77.4	662	116.7
えだまめ	3	102.8	2,129	90.9	3	123.3	2,078	90.7	7	145.5	2,098	91.2	13	128.2	2,099	90.9
やまといも	30	84.6	748	102.7	26	74.3	758	107.2	29	89.6	765	110.7	84	82.7	757	106.7
根しょうが	61	111.0	1,049	96.6	59	98.9	1,083	105.0	76	106.6	1,057	104.7	197	105.4	1,062	102.2
マッシュルーム	52	106.5	828	86.5	48	119.9	695	73.3	50	134.1	680	73.2	150	118.9	736	77.8

品目 (果実)	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	144	77.5	517	112.7	14	78.1	412	90.4	4	88.0	1,474	357.0	161	77.8	534	116.6
(普通みかん)	136	73.6	488	106.3	13	74.5	416	91.2	2	44.0	235	56.8	151	73.0	478	104.5
かんきつ類	3,477	129.3	330	81.7	2,776	133.7	320	84.6	2,617	138.9	318	81.3	8,869	133.4	323	82.4
清見	524	122.3	315	84.3	502	143.7	299	80.2	334	172.3	298	84.5	1,361	140.0	305	82.6
不知火	1,036	158.2	349	66.0	690	243.3	391	65.1	594	195.4	364	58.3	2,320	186.7	365	64.2
その他かんきつ類	252	111.7	473	92.8	201	109.5	402	87.6	213	136.7	397	89.1	666	117.9	427	89.9
りんご類	1,544	87.7	416	90.1	1,292	92.5	413	87.3	1,236	92.1	414	86.9	4,072	90.5	414	88.2
(ふじ)	1,239	87.2	422	89.3	1,012	88.7	421	87.5	1,002	93.3	418	86.3	3,252	89.5	421	87.8
いちご類	2,103	86.1	1,469	111.6	1,642	108.6	1,404	107.9	1,411	100.2	1,334	103.1	5,156	96.1	1,411	108.1
(とちおとめ)	195	60.9	1,373	113.2	162	80.5	1,317	106.7	150	71.3	1,252	102.6	508	69.3	1,319	108.1
(あまおう)	255	75.6	1,533	113.3	177	83.5	1,423	115.7	130	74.3	1,337	110.5	562	77.6	1,453	113.3
(とちあいか)	973	100.4	1,385	110.4	773	133.5	1,344	105.3	717	127.3	1,285	101.2	2,464	116.7	1,343	106.2
その他いちご	390	83.7	1,683	113.4	302	105.2	1,588	108.5	249	95.5	1,511	104.1	941	92.8	1,607	109.3
メロン類	124	104.4	1,245	92.0	136	99.7	1,110	88.3	260	105.2	951	92.3	520	103.5	1,063	90.9
(アールスメロン)	74	101.3	1,522	97.5	65	104.1	1,417	90.0	79	110.6	1,305	86.3	218	105.4	1,412	91.2
すいか類	323	122.9	453	91.2	508	122.6	411	88.0	789	149.6	408	89.6	1,620	134.5	418	89.2
(すいか大王)	241	156.3	401	92.7	415	138.9	370	86.7	646	157.4	372	86.9	1,302	150.8	377	88.0
(こだますいか)	82	75.6	607	103.2	93	80.4	594	103.9	143	122.1	571	103.3	318	93.2	587	102.9
ぶどう類	28	90.8	649	100.6	26	73.3	639	109.5	26	73.1	580	103.6	80	78.6	624	104.9
その他ぶどう	28	90.5	614	98.0	26	73.4	637	109.8	26	73.1	580	103.6	79	78.5	610	104.0
マンゴー	7	257.9	4,889	77.0	11	200.6	3,813	70.3	17	203.4	3,858	60.4	34	212.0	4,063	66.9

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	2,080	107.9	90	72.6	2,010	107.6	86	68.2	2,011	93.8	90	77.5	6,100	102.7	88	72.8
にんじん	363	200.0	147	81.3	113	156.8	128	73.6	63	85.6	162	72.7	539	164.7	145	76.7
キャベツ類	515	40.1	99	67.6	624	88.1	114	87.0	952	127.6	116	89.7	2,091	76.3	111	80.9
ほうれんそう	12	66.9	366	104.7	8	62.6	357	93.3	7	61.8	361	87.8	27	64.2	362	96.1
ねぎ	518	108.0	256	47.7	418	122.9	225	45.4	428	107.3	249	55.3	1,364	111.9	244	49.2
レタス類	51	84.7	312	96.8	34	87.1	364	105.2	34	87.6	348	97.3	119	86.2	337	99.4
きゅうり	265	88.7	311	90.7	208	133.4	288	90.1	213	115.9	300	95.9	686	107.4	301	91.5
なす	7	62.1	533	104.8	7	99.4	486	96.4	11	72.6	445	108.4	25	74.8	482	103.7
トマト	84	87.1	375	98.4	79	88.8	380	107.2	97	115.2	360	101.6	260	96.4	371	101.9
たまねぎ	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	255.9	188	141.0	9	36.1	188	105.8
かんしよ	489	102.1	271	102.3	397	86.2	268	100.5	372	88.2	269	98.4	1,258	92.4	269	100.5
かぶ	361	87.7	139	89.3	327	90.4	136	93.2	298	92.2	138	90.4	986	89.9	138	90.9
こまつ菜	6	38.3	276	94.4	5	32.0	257	89.0	5	35.0	310	96.5	16	35.1	280	93.5
しゅんぎく	10	90.4	797	108.2	6	93.0	776	91.7	4	78.8	930	92.6	20	88.5	818	98.4
サラダな	11	84.8	441	102.5	11	100.9	419	103.2	9	92.6	430	103.2	31	92.1	431	102.7
ミニトマト	36	47.6	659	101.8	35	69.5	658	96.8	48	79.3	607	97.2	119	63.8	638	98.3
なのはな	32	79.6	1,386	112.9	13	129.2	1,244	73.2	8	119.4	1,961	96.3	53	92.5	1,434	102.6
いんげん	2	76.1	1,905	103.9	2	87.8	1,858	108.6	6	139.7	1,726	106.2	9	108.8	1,788	105.0

品目 (果実)	3月下旬				4月上旬				4月中旬				3月下旬～4月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
いちご類	22	63.2	1,355	109.7	19	88.5	1,311	106.9	17	87.3	1,249	102.8	58	76.5	1,310	106.7
(とちおとめ)	13	67.4	1,308	111.5	10	82.7	1,243	104.7	9	83.3	1,202	102.1	32	75.7	1,259	106.9
その他いちご	9	58.9	1,428	107.9	9	98.3	1,392	108.0	8	92.0	1,306	103.0	25	78.6	1,378	106.0
メロン類	3	90.2	1,348	108.0	2	65.5	1,256	92.5	2	72.3	1,055	106.1	6	76.1	1,227	102.5
(アールスメロン)	3	90.6	1,348	107.8	2	66.1	1,256	92.1	2	72.8	1,055	105.9	6	76.6	1,227	102.2

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。-は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 5月の見通し

野菜

5月は各品目順調な入荷となることが予想されている。ただし、長期予報では平年より高い気温傾向が続き、前進出荷の結果、端境が発生し、6月以降の相場に影響が出る可能性がある。

「にんじん」は徳島県産から千葉県産へ移行。中下旬に本格出荷となるが、初期の干ばつの影響で早まきの畑が遅れ、次の作型と重なるおそれあり。「たまねぎ」は佐賀県産が大型連休にピークを迎えた後、兵庫県産等の安定した出回りでようやく平年並の単価水準となる見込み。

野菜全体では入荷量は前年をかなり上回り平年並、価格は前年をやや上回り平年並の見込み。

果実

重量面で「すいか類」「メロン類」を中心とした入荷となり、どちらも生育はおおむね順調。「マンゴー」は宮崎県産の生育が前年より良好なため、母の日前にははっきりとした数量がある見込み。

果実全体では入荷量は前年をやや上回り、価格はやや下回る見込み。

販売全般

中東情勢を受け、石油関連資材の調達に支障が出ており、包装資材・インクの確保に影響が出ている。そのため、量販店では、包装資材を使わないば売りや、大量購入での来店回数減少を見込んだ大容量パックの取扱を増やす動きが広がりつつある。これらが今後の出荷形態、荷動き、卸売価格等にどのような影響を与えるかは今後、注視が必要。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇒	↘	↘	⇒	主産地は千葉県。病気もなくしばらくは潤沢な出荷が続くが、中旬から下旬にかけ漸減し、それに伴い相場は浮上していく見通し。茨城県では干ばつの影響で下等級品率がみられる。予想入荷量は前年並で平年をやや下回る見込み。
にんじん	⇒	↘↘	↓↓	↑↑	主産地は徳島県、千葉県。徳島県産が4月末で出荷ピークを迎えており、生育順調なことから5月中ごろまで平年を上回る入荷量の見込み。千葉県産は4月末から出荷が始まり、5月中旬ごろに県内産地が出揃う見込み。予想入荷量は前年並で平年をやや下回る見込み。
キャベツ類	⇒	↘	↗↗	↘↘	主産地は千葉県、神奈川県。神奈川県産は5月上旬にピークを迎え、減少していく一方、千葉県産が中旬ごろから増加し、全体量も増える見込み。
ねぎ	⇒	⇒	⇒	⇒	主産地は茨城県、千葉県。秋冬・春ねぎの品質低下もあり、初夏ねぎへの切り替わりが進む中、4月の単価安の影響もあり、5月は反発して相場が上がる見込み。生育は各産地おおむね順調で前年・平年並の入荷量を見込む。
きゅうり	↗	↘	⇒	⇒	主産地は埼玉県、群馬県。関東産は加温作の入荷が落ち着き無加温作が増加している。重油高騰の影響で無加温作にシフトしたハウスもある。西南暖地産も安定した入荷が続き、5月はおおむね例年どおり月上旬に全国的に数量のピークを迎える見通しで、予想入荷量は前年をやや上回り、平年をやや下回る見込み。
トマト	⇒	⇒	↘↘	↘	主産地は熊本県、栃木県。月上旬から徐々に無加温作の入荷が始まり、下旬には夏秋産地の早出し品の入荷も始まる予定。各産地大きな増減はなく安定した入荷が続く見込みで、入荷量はおおむね前年・平年並を見込む。
びわ	⇒	↓↓	↘	↑↑	主産地は長崎県で月入荷量のうち約95%を占める見込み。ハウス栽培は若干遅れており4月末～5月上旬がピーク。露地栽培は5月上旬から出荷が始まり、20日ごろにピークを迎える。予想入荷量は少なかった前年並で平年を大幅に下回る見込み。

増加 減少

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

びわ

主要産地のびわの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2025年度5月入荷量	2025年度5月シェア率
千葉	6 t	5.1 %
香川	0 t	0.0 %
愛媛	0 t	0.4 %
長崎	106 t	92.2 %

5月入荷予測	115t(前年比100.4%、平年比75.8%)		
5月価格予測	2,100円(前年比96.9%、平年比120.0%)		
5月市況予測	(上旬) 保合 ⇒	(中旬) 保合 ⇒	(下旬) 保合 ⇒

今後の競合産地の動向は?

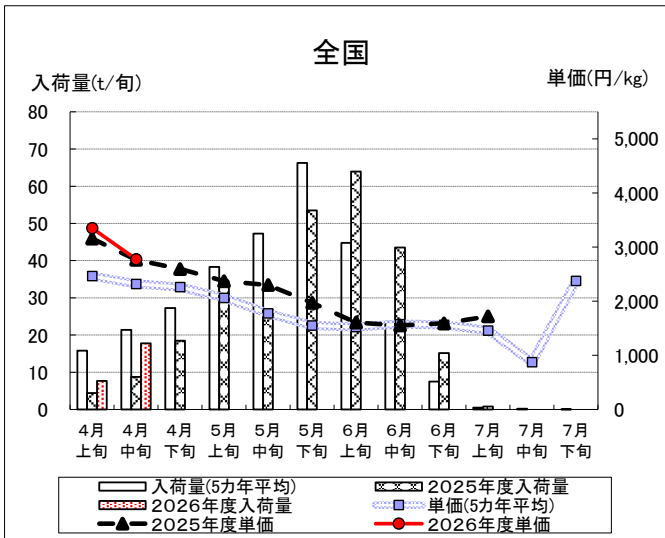
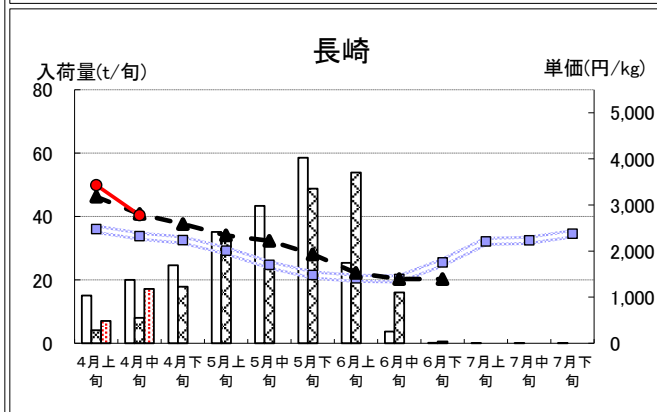
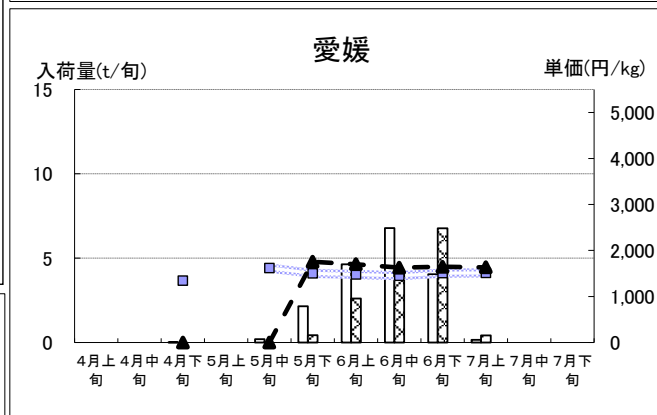
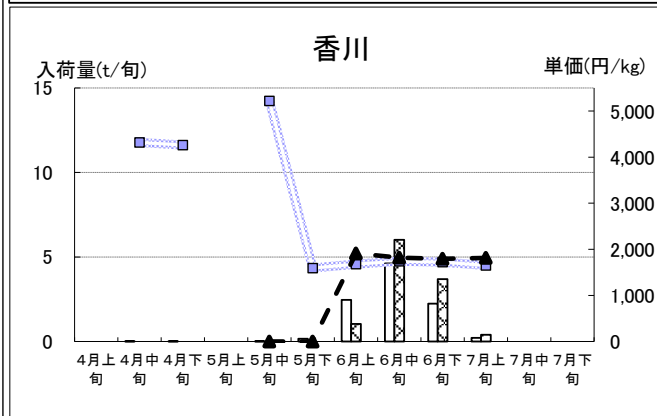
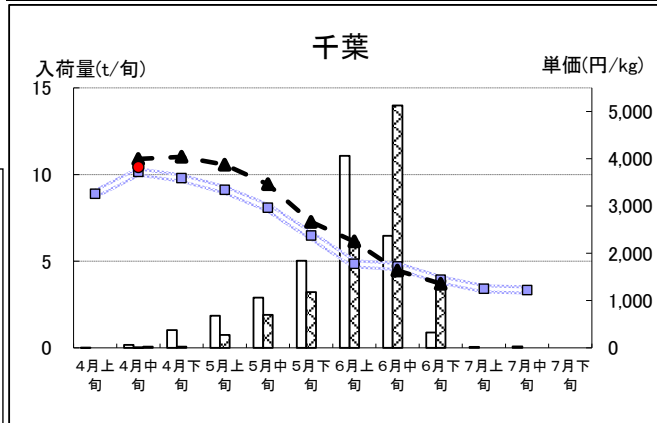
東京都中央卸売市場では、5月下旬のピークに向け、びわの入荷が3月上旬からスタートしています。例年2月下旬から3月上旬に長崎県のハウス物の入荷が始まり、4月上旬から千葉県のハウス物の入荷が始まります。その後、長崎県の露地物が5月の連休前後から、千葉県の露地物が5月下旬頃から始まります。

2025(令和7)年の年間入荷量シェアは、長崎県が76.6%、次いで千葉県が11.0%、愛媛県が5.2%、香川県が4.1%と長崎県が大部分のシェアを占めています。

現在は、長崎県、千葉県、鹿児島県、沖縄県から入荷があり、主産県である長崎県は、夏の暑さ十年明けの寒さで生育が遅れ、かつ小玉傾向であった前年作に比べると、今年作は順調です。ハウス物は2月下旬から出荷が始まり、若干遅れ気味で出荷されているので4月下旬～5月上旬がピークとなり、5月上旬から露地物の出荷が開始され、ピークは20日頃で、Lサイズ中心を見込んでいます。

千葉県のハウス物については、4月第3週ごろより出荷が始まり、連休明けから本格的な数量増が見込まれます。露地物については、4～5月の気温が平年を上回ることが予想されることから、出荷時期は平年より前進する見通しであり、数量は前年並み、2L中心となる見込みです。

※右のグラフは長崎県だけ入荷量が多いため、入荷量最大値が80t/旬となっています。



II 花き(切花)情報

4月(中旬)までの経過

3月下旬は入荷量が前年を大幅下回り、相場は前年を大幅に上回ったが、4月に入り、気温が高めに推移し、出荷が前進したため、上旬は前年を大幅に上回る入荷量となり、かつ年度末需要も過ぎたため、相場は前年を大幅に下回った。中旬については、入荷量が安定し、相場も前年並みとなった。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	3月下旬は前年を大幅に下回り、4月上旬は前年を大幅に上回った。中旬に入ると、入荷量も安定し、前年並みとなっている。
相場	3月下旬は前年を大幅に上回った。4月上旬は入荷量増加に伴いやや下回る。中旬には入荷量も安定したため、前年並みとなっている。
動向	3月下旬は入荷量の少ない中、卒業式等の年度末需要は高く、生花市場の取引は活況となった。その後、4月に入り、温暖な気候となり、出荷が前進した結果、上旬には供給増単価安となった。中旬は需給バランスが落ちているが、不安定な中東情勢もあり、5月の母の日需要が読みにくく、また輸入ものも入荷量が読みにくい状況である。

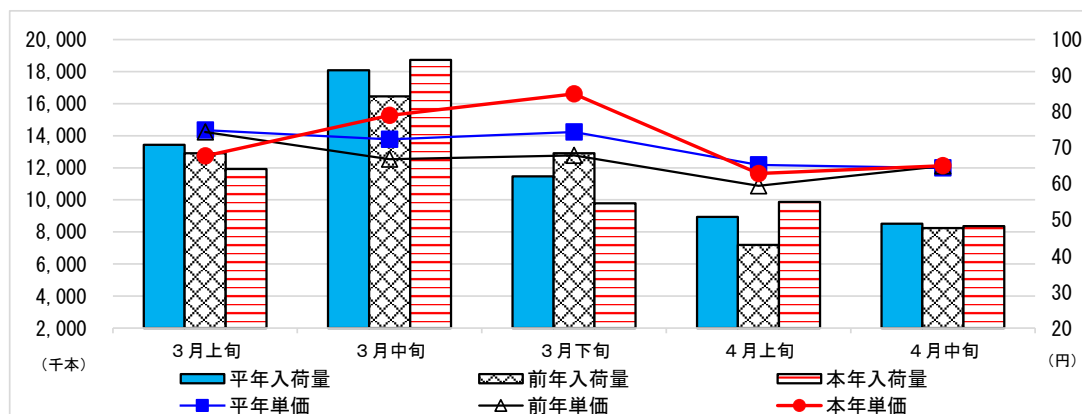
品目別経過

品目	経過
トルコキキョウ	榊世田谷花き 沖縄、熊本、高知、静岡などからの入荷。葬儀需要が下げ止まりしており落ち着いた展開だった。
コギク	榊大田花き 相場低迷のため分散配荷傾向。特に上旬に大きく纏まったこともあり、中旬からは数量減少した。

5月の見通し

品目	見通し
カーネーション	榊大田花き 母の日に向け数量は増加してくるが、国産STは前進傾向にあり、品種によっては母の日期间に減少するものもある。SPは特殊品種を除き、比較的潤沢。輸入は為替と現地賃上げの影響で、昨年より1~2割減となる可能性あり。
	榊世田谷花き 母の日需要明けから相場も落ち着いてくるが下げ幅が緩やかと見込まれる。
トルコキキョウ	榊大田花き 上旬は、静岡、愛知、高知が主産地となり、各色入荷する。半ば以降、2番花も徐々に始まり、入荷数量は増加傾向となる。
バラ	榊世田谷花き 上旬は出荷増えない見込み。中下旬にかけて増えてくることにより単価安となるか。

4月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔榊大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ や っ ち ゃ ば 閑 話

「知る人ぞ知る」

先日、SNSを眺めていたら、量販店で床から天井までまさに山のごとく積まれたある食品の写真が流れてきました。それはなんと、味付け海苔でした。投稿への反応や投稿者の様子を見ていると、「数十年食べ続けている」「帰省シーズンの風物詩」「県外出身者へのお土産にピッタリ」といった声で溢れていました。そのため、在庫処分ではなく地元の名物をアピールするための圧倒的なボリューム陳列*のようです。これだけ地元で愛されているとはどれほどのものなのか気になり、味付け海苔でご飯を食べる習慣もないのに通販で購入してしまいました。届くのが楽しみです。

さて、この味付け海苔のように、全国的な知名度はなくても地元や関係者の中での評価はすこぶる高い「知る人ぞ知る」名品・珍品はネット全盛のこのご時世でも世にたくさん存在します。青果物においても、例えば宮崎県産マンゴーのように知事等産地を代表する人物や関係機関が宣伝して知名度向上を図るものもあれば、反対にあえて広くアピールをせず、今ついでに顧客を大事にするという戦略をとっている産地・品目もあります。その背景には、技術的・労力的な面等から生産規模を拡大することが困難で、いたずらに需要が増えてしまうと、元々の顧客にさえ供給が追いつかなくなってしまうという懸念があります。一方、ベテランの目利き人や料理人、量販店バイヤー等の顧客側も高齢化やコロナ禍に伴う人の入れ替わりが起これ、「知る人」が減りつつあります。

生産サイドの高齢化等は既に取り沙汰されているところですが、実需サイドでもこのように入れ替わりが進む中、「知る人ぞ知る」では通用しなくなるのか、さまざまな名品に関心を持っていきたいところです。知る前になくなってしまうこともあるかもしれません。



※陳列方式の一つで、同一商品を大量に陳列する方式。関西圏における青果物フェアでもよく用いられる。活気やお買い得感をアピールする効果がある。

写真は大阪府の量販店フェアにて撮影。

(オレンジのフラミンゴ)

IV 首都圏掲示板



「TOKYO FLOWER CARPET2026」が開催されました！！

4月17～19日、丸の内・行幸通りにおいて、「TOKYO FLOWER CARPET2026」が開催されました。

本年は、日本における花絵文化25周年、そしてポケモン誕生30周年という節目の年を迎え、「花祝い」として本イベントが開催され、約30,000本のカーネーションや菊の花びら、訳5,000鉢の胡蝶蘭のリサイクルフラワーを画材に約200名の市民参加者とともに、約350m²に及ぶ花絵（インフィオータ）が制作されました。

本年のメイン作品では、江戸時代の浮世絵界を代表する巨匠 月岡芳年の名作を大胆にオマージュし、現代の浮世絵師として第一線で活躍する塩崎顕氏が「ピカチュウ」を浮世絵の世界へと描き出していました。一緒に見に行った子供たちは大興奮でした。

また使用した花材は廃棄することなく、再資源化し、「お花の画用紙」として利活用されるようです。

全国各地で「インフィオータ」が開催されていますので、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか？

詳細はこちら↓

<https://www.tokyo-infiorata.com/>

<インフィオータとは？>

花びらなどの自然素材を地面に敷き詰め、参加者みんなで壮大なスケール絵を描くアートプロジェクトです。



東京駅を背景に作品が映えます！
お客さんがいっぱいでした！



ピカチュウは「菊の花びら」で制作
されていました！



ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について

首都圏マーケティングセンターでは、青果物及び花きの産地情報の提供を、全農業事務所をお願いしています。いただいた情報は、他県やJA全農、経済連、卸売会社との情報交換会議の基礎資料として活用するほか、農林水産省や花きの仲卸・小売店等の流通業界に情報提供しています。

生育情報や産地の様子、取組等の積極的な情報発信に向けて、引き続き毎月の情報提供をお願いいたします。

～メールマガジン配信のご案内～

ホームページ情報の更新内容などをお伝えする電子メール（メールマガジン）を配信しています。ご希望の方は下記メールにてお申し込みください。

宛先 : nousin007@mz.pref.chiba.lg.jp

※タイトル欄に「メールマガジン希望」、本文に所属（勤務先）と担当者名を記入してください。